

私立大学図書館協会東地区部会研究部
2016年度第1回研修委員会議事録

- 日時：2016年4月26日（火）14：30～17：00
場所：早稲田大学中央図書館 1階 小会議室
出席者：研修委員6名
オブザーバー：3名
議長：委員長
記録：事務局
配布資料：① 2016年度私立大学図書館協会スケジュール（案）
② 2016年度研修委員会開催日程（案）
③ 2016年度研修委員名簿（最新版）
④ 2016年度東地区部会研究部活動計画（案）及び予算（案）
⑤ 2015年度私立大学図書館協会東地区部会決算報告書

【議題】

1. 研修会隔年開催について
2. 研修会テーマ（案）
3. その他

1. 研修会の隔年開催について、資料をもとに部会長校より説明がなされた。
内容は以下の通り。

- ・研修委員会の負担軽減
- ・東地区部会の活動方針である「地域活性化」を図るため「地域研修」という新たな事業が開始される（2016年度実施決定）
- ・地域研修、オンデマンド研修という新規事業にかかる予算の確保が必要
説明ののち提示された案は以下の通り。
 - ・研修事業を隔年開催にすることにより研修委員会の負担軽減を図る
 - ・新規事業に伴い現在ある繰越金の有効活用が期待できる
 - ・平成28年度は、新規研修事業の立ち上げ年度のため、地域研修を研究部担当理事校、部会長校、研修委員会で担当し、平成30年度以降は地域研修を研修委員会が担当する
- ・地域研修と研修会のローテーションについては<スケジュール及び担当>の資料に基づき説明がなされた。

質疑は以下の通り。以下（研）＝研修委員会、（部）＝部会長校及び研究部担当理事校

【質疑】

(研) 今年度(平成28年度)については地域研修及び研修委員会にも予算が付いているため研修委員会を並行して開催してもいいのでは

(部) →今年度は通常通り研修会を開催してもいいが、平成30年度は地域研修についても検討をして頂きたい。また、今年度は研修会を開催せずに地域研修に関わるということでもいいと考えている。今年度は地域研修に関わるのか、そうでないのかを検討して頂きたい。

(研) 研修会を開催する、しないについては研修委員会で検討し、報告することとしたい。

(部) →地域研修について、目的、研修内容、時期や会場等については資料に基づき説明がなされた。

(研) 研修委員会が研修会を開催すると決定した場合は、研修会と地域研修の両方をやるということになるのか?

(部) →研修会を例年通り開催するとなれば地域研修に携わることは難しいと考えられるので、研究部担当理事校と部会長校で担当する形になる。もし、研修会を開催しないということになれば、地域研修に携わっていただけると平成30年度の新研修委員に対する引継ぎも含めて、容易になるのではないか。

(部) →長年蓄積された繰越金について、その経緯とその使い道として東地区に還元する形で使っていくことが検討された。しかし、地域の加盟校からはなかなか参加できないことがあるため、結果的に地方に還元されていないのが事実としてあることが明らかになった。そのため、地域で何かできないかと検討した結果、「地域研修」という形で還元することとなったとの説明がなされた。

さらに、オンデマンド研修についても予算と絡んだ質疑応答がなされた。

この後、研修委員会にて話し合うことを事務局を通して部会長校に報告することとなった。

【研修委員会としての議論】

部会長校・担当理事校が退席した後、委員会として以下の議論がなされた。

- ・地域でどのくらいの参加者が見込めるのか
- ・地方の方は東京の研修に出たいのではないか

- ・地方の方にとっては逆に、東京まで出て来られないためありがたいのではないか
- ・地域研修と研修会、両方を開催しても人を取り合ってしまうのではないか
- ・地域研修に相乗り、次年度の研修会の運営方法のノウハウを学ぶという考え方もあるのではないか
- ・地域研修に相乗る場合、研修委員会としてはどのように関わるのか
- ・オンデマンドと地域研修との関係性はどうか
- ・ほとんど決まっている中で、研修委員会はやることはあるのか
- ・全員で仙台に行くのか
- ・研修委員会の予算は何か有効的に使えないのか
- ・地方の方たちに意識調査などできるのか
- ・今後の研修会に役立たせるためにも意識調査などできるのではないか

多くの意見が交わされたが、結論としては地域研修に相乗るということ、また、地域研修開催のノウハウを学び、次年度の研修会に活かすということ、さらに、平成30年度に新研修委員会に引き継ぐ際によりスムーズになるのではないかと結論に至った。

- ・研修委員会の開催日程（案）について本日の話し合いの結果、調整が行われた。
- ・研修会、研修委員会の会場校の順番についての確認が行われた。

【研修会のテーマについて】

- ・多くのテーマの案が出され、今回の結果を受けて次年度の研修会のために取っておくこととなった。

以上。